ホコリスイッチ

APH-SW　・取扱説明書

株式会社光伸音
〒601-8103　京都市南区上鳥羽仏現寺町61-3
TEL:075-682-1501　　FAX:075-661-3169

安全上の注意

運転、保守、点検、据付には必ず取扱説明書をお読み頂き、正しくご使用下さい。
この取扱説明書では、安全事項のレベルを「警告」として区分しています。

警告	●	端子には触らないで下さい。 感電の恐れがあります。
	●	電源を入れた状態で、分解したり内部に触れないで下さい。感電の恐れがあります。

仕様

型式	APH-SW
操作電源	DC12V～DC24V±10%
消費電流	20mA以下
検出出力	NPNトランジスタ・オープンコレクタ
	最大電流 100mA（DC28V）
使用周囲温度	0℃～+45℃（但し結露無きこと）
接続可能電線	単線：φ0.32～0.65mm(AWG28～22)
	撚線：φ0.08～0.32mm(AWG28～22)
	素線径0.12mm以上
標準剥き長さ	9～10mm

使用方法

●配線について
配線は、上表の通りの線材を準備ください。
端子①（DC-IN+）に電源の+を接続して下さい。
端子②(DC-IN-)は電源の-を接続して下さい。

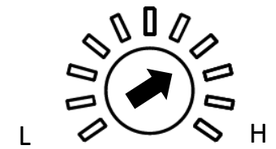
出力はフォトカプラにて内部回路と絶縁されています。
端子③(OUT+)は出力側の+に接続して下さい。
端子④(OUT-)は出力側の-になります。
右ページに例を示しています。

また、出力にはショート保護機能がありませんので、配線時には十分ご注意下さい。
誤配線をしますと破損致します。

●設置について
風の流れがある場所に設置下さい。
外乱光（太陽光、蛍光灯等）の光がセンサ部分に当たらないようにご注意下さい。
センサに水等がかからないようにして下さい。
また、結露する場所にも設置しないで下さい。

●センサー感度調整について
本体上部に測定感度調整用のボリュームが設置してあります。

「ADJ」文字の読める方向から見て以下の通りになります。
ボリュームを右に回すと、測定感度が上昇します。



（低感度）　（高感度）

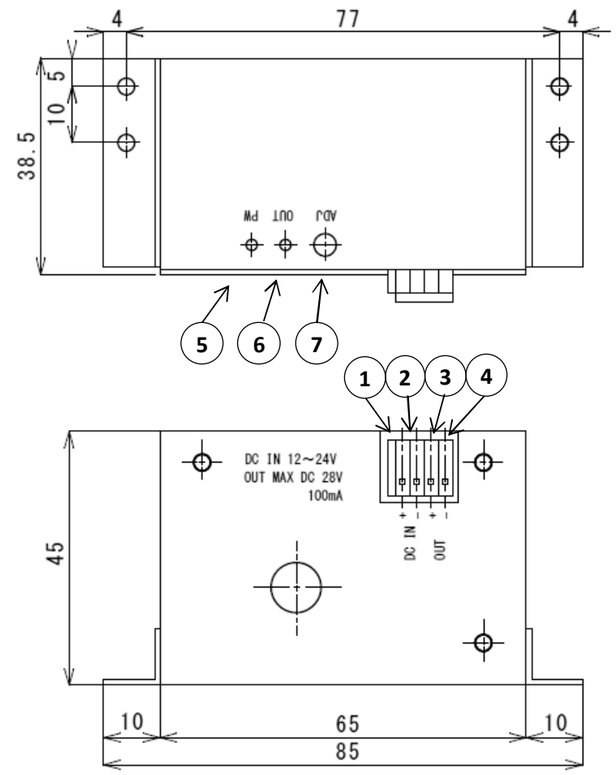
●メンテナンスについて
感度が落ちましたら、センサ部分をエアーで清掃して下さい。
清掃しても感度が悪い場合はセンサを交換して下さい。

※測定の詳細仕様
1．サイクルタイム
最大感度で、0.02[s]となり、これが最少サイクルタイムです。
最大感度では約3.5[s]となります。

2．検出値について
「H」側にボリュームを回すことにより、センサーのしきい値が下がります。これにより、感度が上がります。

3．検出値の判定について
設定された測定時間中の平均値を計算しています。
例）
計測時間が1[s]であれば、
1[s]÷0.02[s] = 50
となるので、50回分の測定値を平均化しています。

外形寸法図・外観

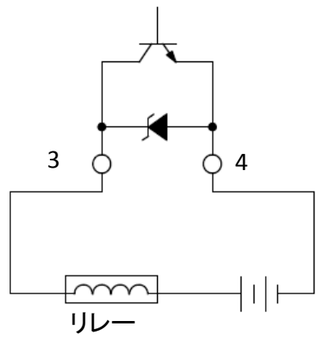


各部の説明

①:入力+　端子
②:入力－ 端子
③:出力+　端子
④:出力－ 端子
⑤PW:電源ランプ
⑥OUT:測定結果 表示ランプ
⑦ADJ:測定周期変更用 VR

出力先接続例

オープンコレクタ出力は、フォトカプラにて内部回路と絶縁されています。



MAX DC 28V
100mA

負荷用電源
(GND共用で問題無ければ
入力電源と共用可)